RICOH

使用説明書

パソコンとの連携編

ご使用の前に必ずこの「使用説明書」をお読みの上、正しくお使いください。
本書をすぐに使用できるように保管してください。

はじめに

この使用説明書「パソコンとの連携編」には、本製品をパソコンやLANに接続してさまざまな機能を利用する方法について記載してあります。本製品の機能を十分にご活用いただくため、ご使用の前に、本書を最後までお読みください。本書が必要になったとき、すぐに利用できるよう、お読みになった後は、必ず保管してください。

株式会社リコー

テスト撮影について

必ず事前にテスト撮影をして正常に記録されていることを確認してください。

著作権について

著作権の目的になっている書籍、雑誌、音楽等の著作物は、個人的または家庭内およびこれに準ずる限られた範囲内で使用する以外、著作者に無断で複写、改変等することは禁じられています。

ご使用に際して

万一、本製品の不具合により記録や再生されなかった場合、記録内容の補償については、ご容赦ください。

保証書について

本製品は国内仕様です。保証書は日本国内において有効です。外国で万一、故障、不具合が生じた場合の現地でのアフターサービスおよびその費用については、ご容赦ください。

電波障害について

他のエレクトロニクス機器に隣接して設置した場合、お互いに悪影響を及ぼすことがあります。特に、近くにテレビやラジオなどがある場合、雑音が入ることがあります。その場合は、次のようにしてください。

・テレビやラジオなどからできるだけ離す
・テレビやラジオなどのアンテナの向きを変える
・コンセントを別にする

〈電波障害自主規制について〉

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスＢ情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。使用説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

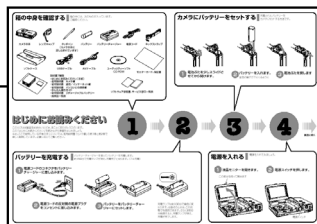
・本書の内容に関しては将来予告なく変更することがあります。
・本書は内容について万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなどお気付きのことがありましたら、巻末をご覧の上ご連絡ください。

各説明書の読み方

本製品には下記の使用説明書が付属しています。
各説明書は、目的に応じて次のようにご利用ください。

箱を開けたら

はじめにお読みください

箱の中身の確認と、カメラにバッテリーをセットしてすぐに使えるようにする手順を説明しています。

まず、カメラを使ってみましょう

カメラ編

カメラを使えるようにするまでの詳しい準備手順と、カメラのいろいろな機能を使って撮影や再生をする手順を説明しています。

通信やインターネット
機能を使うなら

パソコンとカメラでデータを
やりとりするなら

通信/インターネット編

撮影した画像を送信したり、インターネット機能を使う手順を説明しています。

パソコンとの連携編（本書）

カメラとパソコンを接続して、カメラの画像をパソコンに送ったりパソコンからカメラを操作する手順を説明しています。

外出先にカメラと一緒に携帯しましょう

かんたん操作ガイド

外出先でよく使う撮影や再生、通信方法などの手順を簡単に説明しています。

目次

第1章 準備する

第2章 パソコンで画像を見る

第3章 カメラを操作して撮影する

第4章 カメラの設定を変更する

第5章　JOB Navi.撮影リストを使う

第6章　拡張機能を使う

第7章　ダイレクト送信の受信側を設定する

付録

コラム

巻末には、困ったときの対処法やエラーメッセージ、用語や機能名から調べられる五十音別索引、機能別索引を用意しています。ご活用ください。

最新情報は、CD-ROMの各フォルダ内の［Readme］ファイルに記載されています。必要に応じてご覧ください。